

漫画

ときわゆたか

いいから私に  
種付け  
なさい!!

強気お嬢様は、  
使用人のフィアンセとなり  
開発される

R18

成人向け  
FOR ADULT ONLY

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

ひふれぼコミック

かの地に  
栄えし  
貿易都市

とある  
交易商の邸宅

ああ！  
むしやくしや  
する！

私に群がって  
くるのは  
財産目当ての  
クズばかり！

どうした  
のよ…

それくらいで  
鼻血まで垂らして  
みっともない

早く剣を拾って  
立ちなさいよ

裕福な  
貿易商の娘  
メイファ

いえ…！  
その

下半身が  
痛くて  
立てなくて…

使用人  
ヤン

んんっ

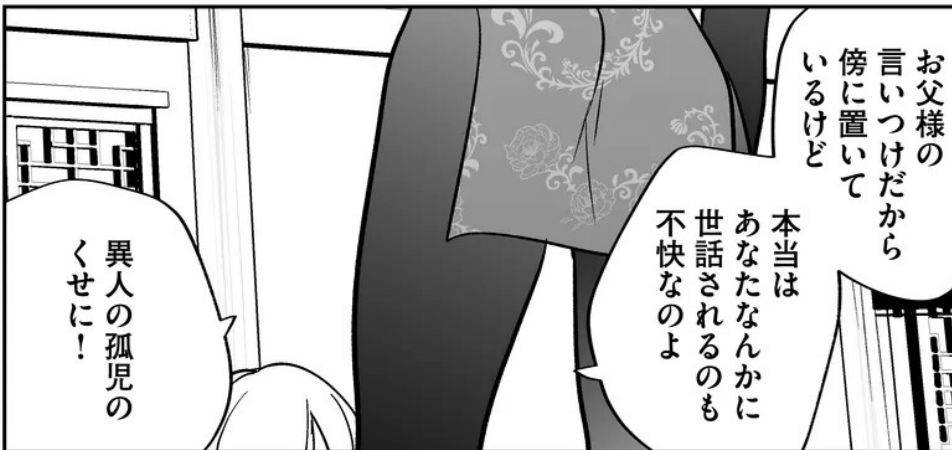


あなたの穢れた  
異人の血で  
肌が汚れたわ

地に頭を  
つけて  
謝罪しなさい



そう…  
じゃあ  
そのまま  
いいわ



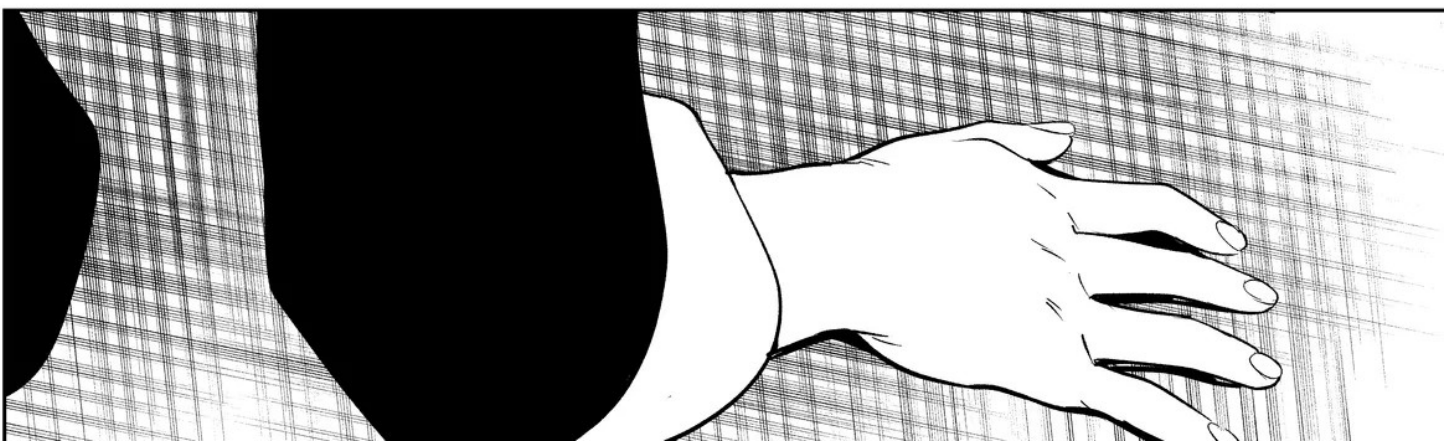
お父様の  
言いつけだから  
傍に置いて  
いるけど

本当は  
あなたなんか  
世話されるのも  
不快なのよ

異人の孤児の  
くせに!



…え





巨星墮つ!!

大陸を股にかける  
偉大な貿易商人が  
この世を去ったッ!

彼の持つ  
富!

独占  
交易ルート

権力

世継ぎのために  
婿を取るのが  
お父上の  
遺言のさだめ!

そのすべてを  
受け継ぐ  
一人娘がこの  
メイファ様!

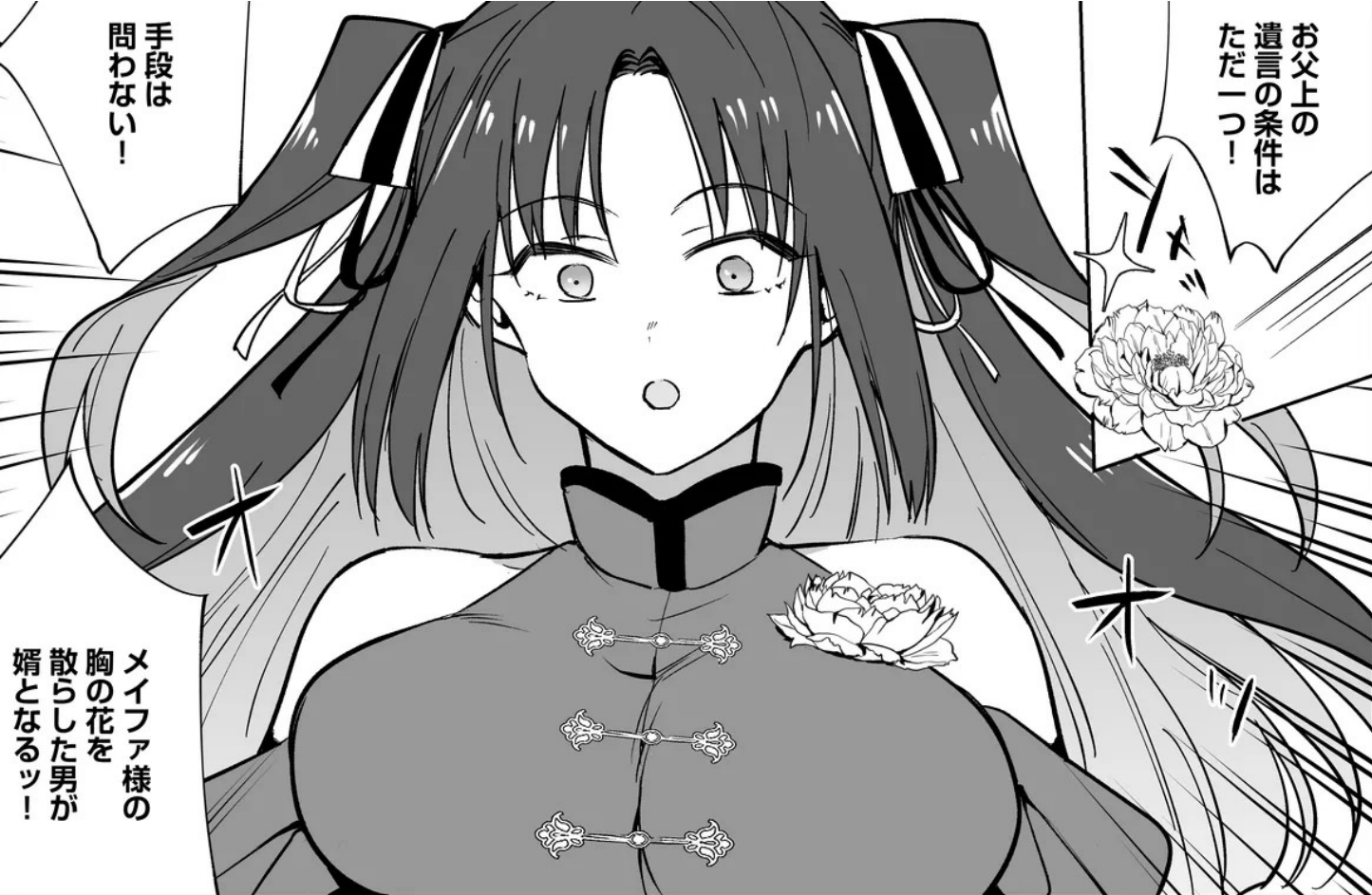
さあ!  
遺言が指定した  
彼女の花婿は:  
誰だッ!?

俺さ!  
故人とは  
親交があった  
からな

いや私さ!  
この手に富を  
掴むのは!

こんな金の  
亡者どもと  
結婚...?

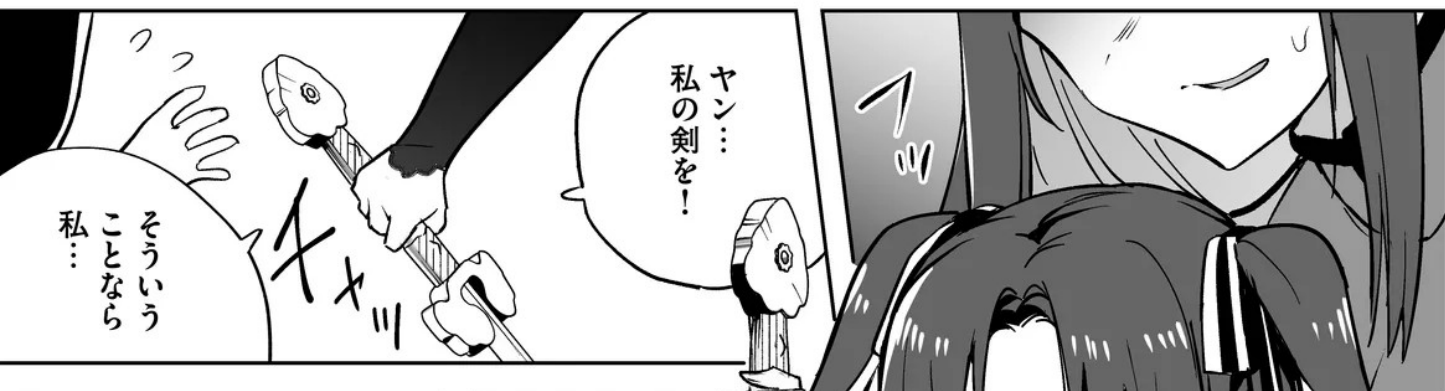
嫌すぎる...っ



お父上の  
遺言の条件は  
ただ一つ！

手段は  
問わない！

メイファ様の  
胸の花を  
散らした男が  
婿となるッ！



ヤン：  
私の剣を！

そういう  
ことなら  
私：



またまた  
そんな  
お戯れを：

剣の名手の  
メイファ殿を  
相手なんて  
とんでもない

マ〜ジかよ  
暴力女  
がよ〜



この鍛えた剣で  
自分の婿は  
自分で選ばせて  
いただくわ

婚約志願の方は  
かかって  
いらして！

あら  
遠慮しなくて  
よくてよ

ヤン!  
皆様に剣を  
お持ちして

は...はい

あっ

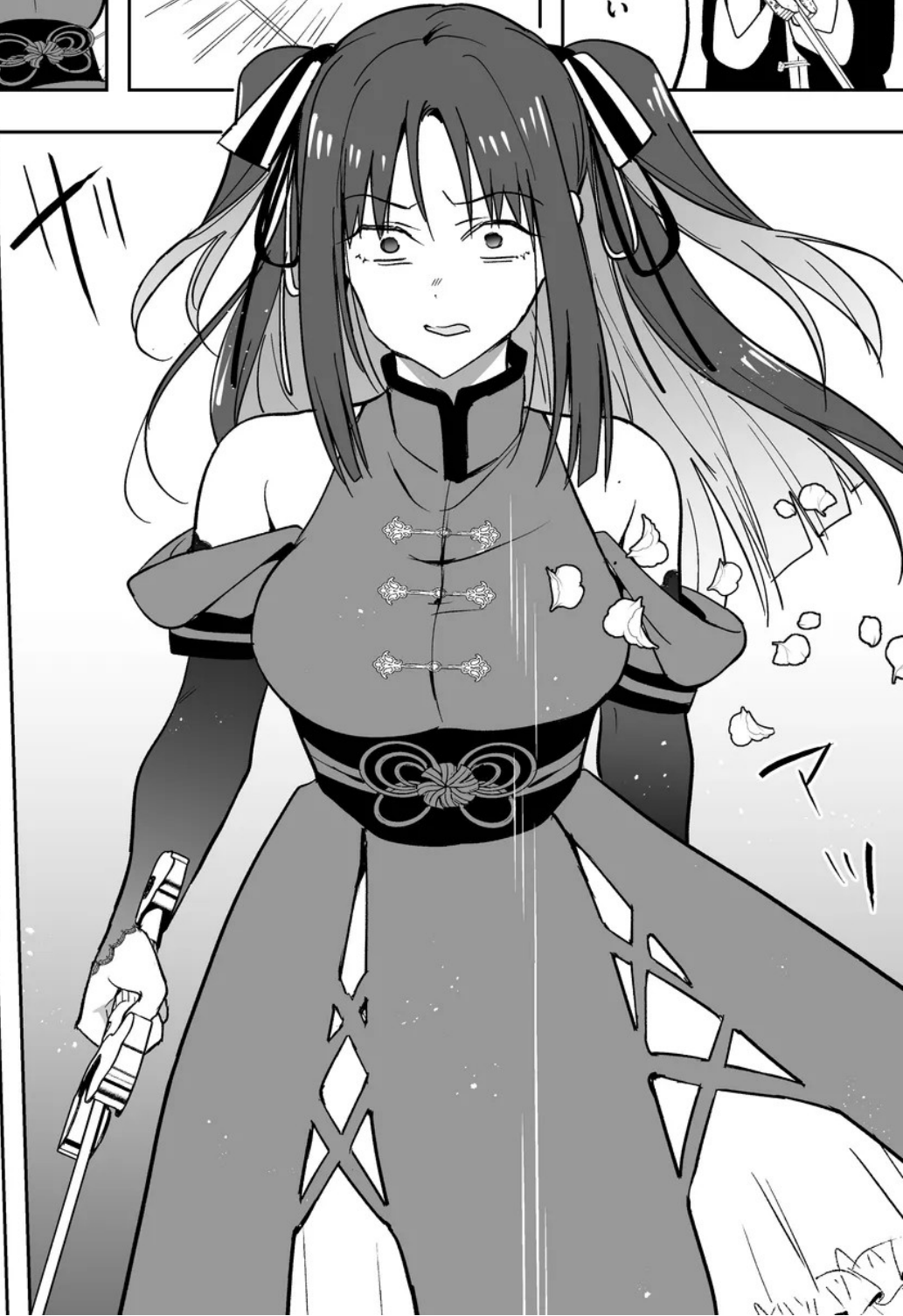


何をしているの  
鈍くさいわね!

早く剣を  
拾って....

...なっ.....

なにっ!?  
メイファ様の  
花が散らされて  
いる!





す…  
すみません  
お嬢様

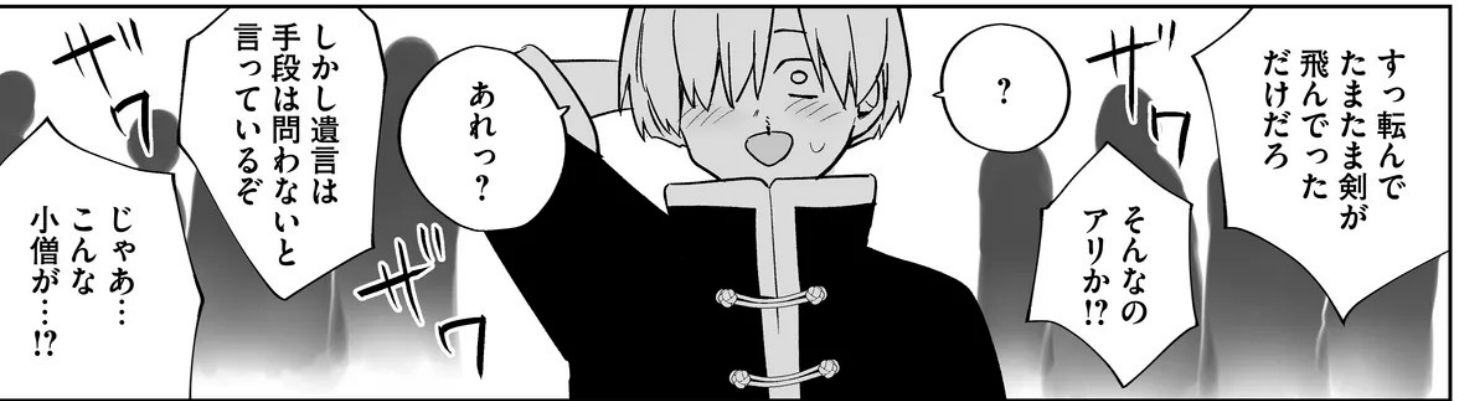
私また何か  
粗相しちやい  
ました？

こいつが…  
婿!?



いたた…

…という  
ことは…



すつ転んで  
たまたま剣が  
飛んでった  
だけだろ

ザッ  
そんなの  
アリか!?

あれっ？

しかし遺言は  
手段は問わないと  
言っているぞ

ザッ  
じゃあ…  
こんな  
小僧が…!?



そんなこと  
お父様が  
赦すはずが  
ないわ…

お貸し!  
遺言書を  
もつとよく  
読むのよ!



私は貴族の  
血を引く  
高貴な家の  
娘なのよ…!

それが…  
使用人の…  
卑しい血筋の  
異人の孤児  
なんかと…結婚!!



ありえない!!



えー…  
その男が  
婿となった  
暁には…!!

花嫁と花婿は  
婚礼までの期間  
恋人同士のラブラブ  
熱愛交尾を重ね  
互いの肉体をムラムラ  
発情させて高めあい  
初夜に確実に子を成す  
態勢を整えておくこと  
血を繋ぐことは  
当家の責務である。

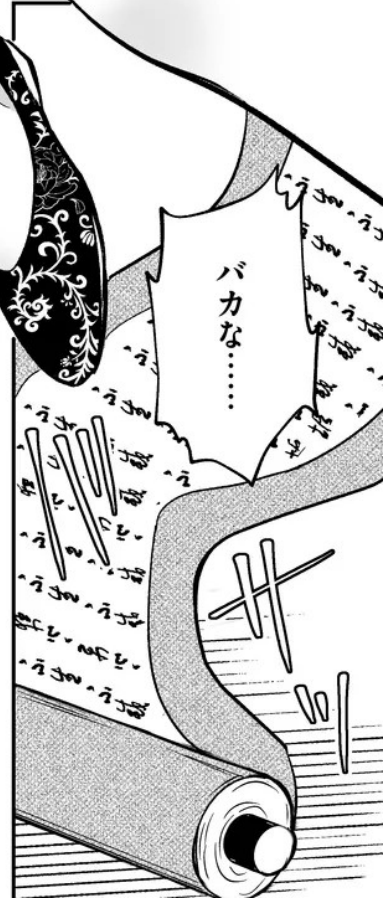
いいか！  
ラブラブを  
忘れるな！！

お父様は  
重病の床で  
気でも狂ったの…!!

さ…  
さすがは  
旦那様です

私などには  
及びもつかない  
深遠なお考えを  
お持ちだ

バカな…



卑賤な私を  
拾って  
くださった  
旦那様の  
最期の願いです

お嬢様は  
稀代の  
親不孝者に  
なってしまう  
でしょう…!!

そんな  
恐ろしい事態  
私には  
とても耐えられ  
ません…っ

お嬢様も  
そうですよね!!

いかに  
困難な内容でも  
遂行しなくては

私はとんだ  
不忠者に

は?????  
こいつ何を…

スツ

大恩ある  
旦那様の  
ご遺言で  
恐れ多くも  
婿と相成り  
しました  
この私

今夜から  
誠心誠意  
ラブラブ  
熱愛交尾に  
勤しませて  
いただきます

# 婚 約 成 立

マジかよ  
ご令嬢があんな  
使用人の小僧の  
孕み袋になるのか

すげえ  
転落人生だな

やべえな  
急にスケベに  
見えてきた

ちよっと…  
なんなの！

あ…っ  
お嬢様

私が用意した夜着  
着てくださったん  
ですね…っ

これって私が  
剣の鍛錬で  
着てる道着よね…

ああ…っ  
すみません  
すみません

で…ですが  
この場合  
どうしても  
その必要が  
あります

なんで  
下に着る  
肌着が  
ないのよ！

…!?

こっ交尾の際は  
お互いの  
ムラムラ発情が  
必須…

それが  
旦那様の  
ご意向でした  
よね



フン…!!  
使用人の  
分際で  
厚かましい!

私にしごかれた  
意趣返し  
のつもり?



いつも凜々しく  
剣を振るう  
お嬢様のお姿

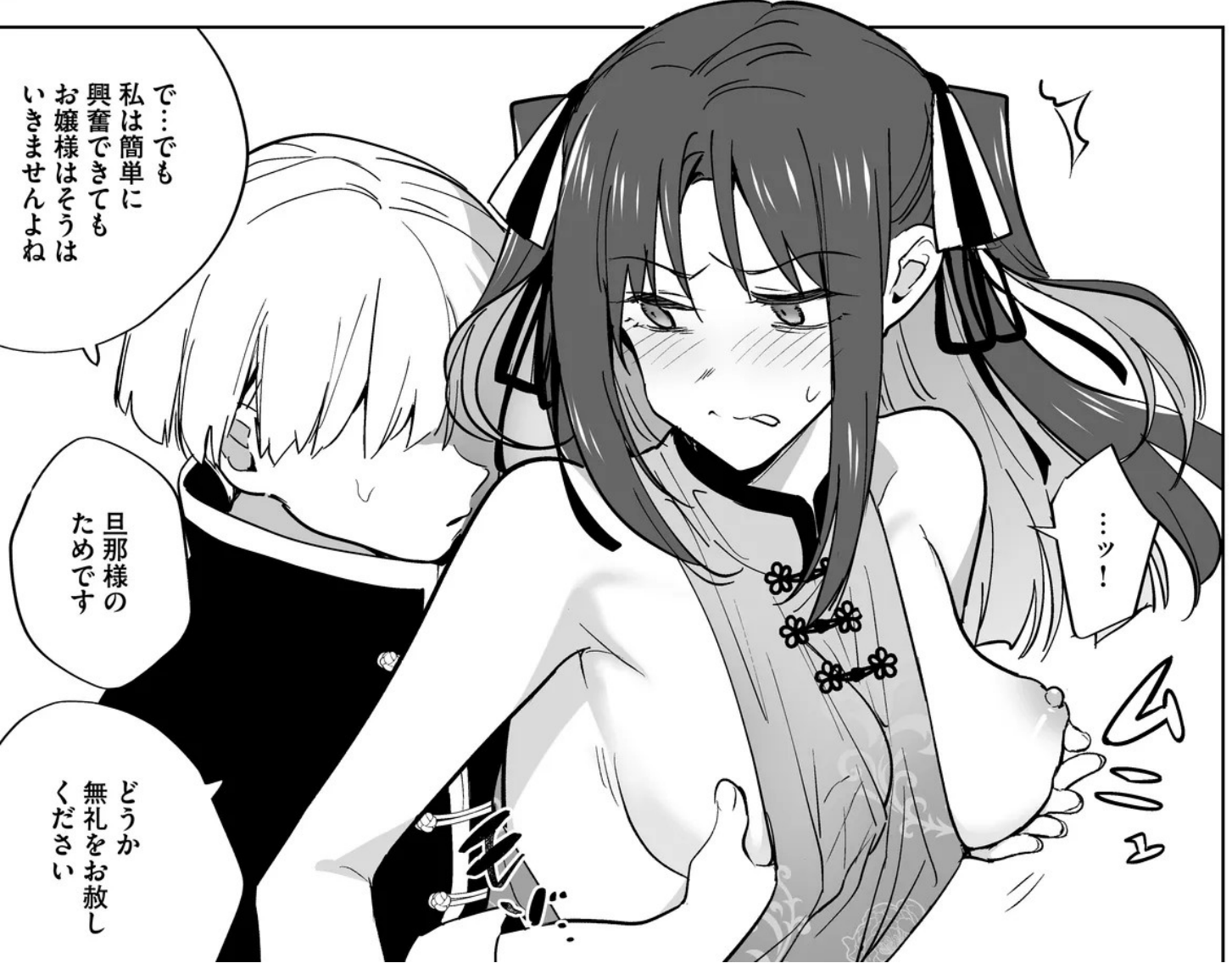
それが肌着  
一つの有無で  
こんなにも  
なまめかしく…!!

私の方はもう  
それだけで  
用意が整って  
おります



…私ごときが  
そんな…  
滅相も  
ありません

ただ…  
使用人として  
旦那様への忠誠を  
貫くつもりです



で…でも  
私は簡単に  
興奮できても  
お嬢様はそうは  
いきませんよね

旦那様の  
ためです

どうか  
無礼をお赦し  
ください

…ッ!



うう…っ  
絹のような  
手触り…!

使用人ごときが  
なれなれしい  
手つきで…っ



お…お嬢様のお肌…!!  
乳房…!!

う…っ



人畜無害な  
顔をして  
私をずっと  
そういう目で  
見ていたの…?

気持ち悪い  
こいつ…っ



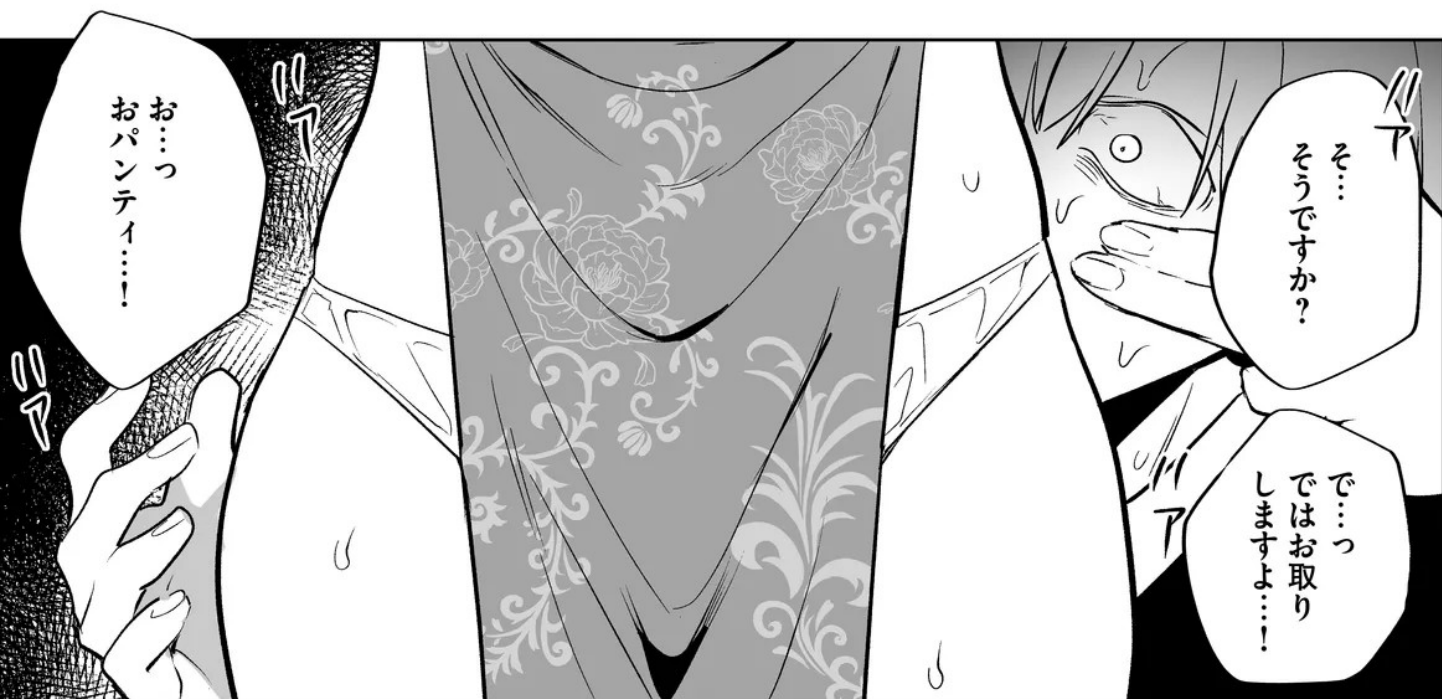
闘って権利を  
勝ち得た  
わけでもない  
カスが!!

お父様の  
遺言でさえ  
なければ…っ



…!!  
尻に熱くて  
硬いものが…っ

いや  
硬すぎ!!





あっ……？

こんな……っ

なんで……？  
こんなやつに……

ね  
ちよ

よ……よかった  
不手際が  
あったかと  
心配でしたが

お嬢様も  
ちゃんと  
発情されて  
いたんですね……！

旦那様も  
きつと  
喜ばれますよ！

……ッ

カアッ





…たしかに  
これだけ  
べつちより  
ぬるぬるなら

もう入れて  
しまっても  
よさそう  
ですね

……

うるさい……



では……  
失礼  
いたします

!?

ヒキキ

コト

う…嘘

コリ…

貧相な小僧の  
大きさは  
ないわ…!

私の身体に  
流れる  
異人の血の  
ためか…

フ…

こればかりは  
卑しい生まれに  
感謝いたします



お嬢様に  
ご満足いただける  
いいのですが…!

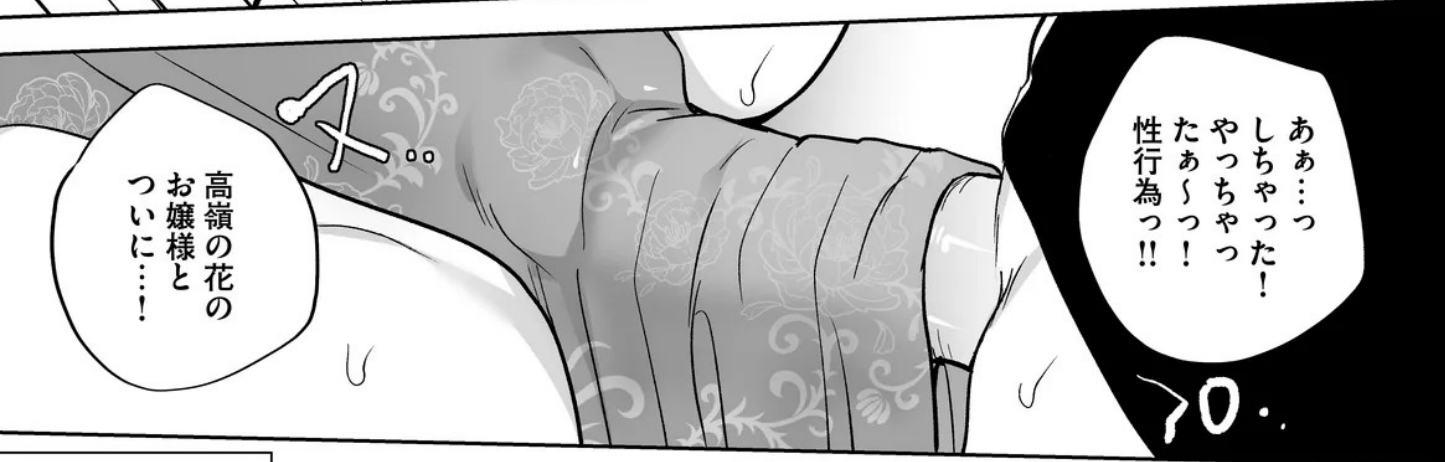
ポッ…

ニム

うっ…

ポ

あうっ♡  
吸い込ま  
れる…♡

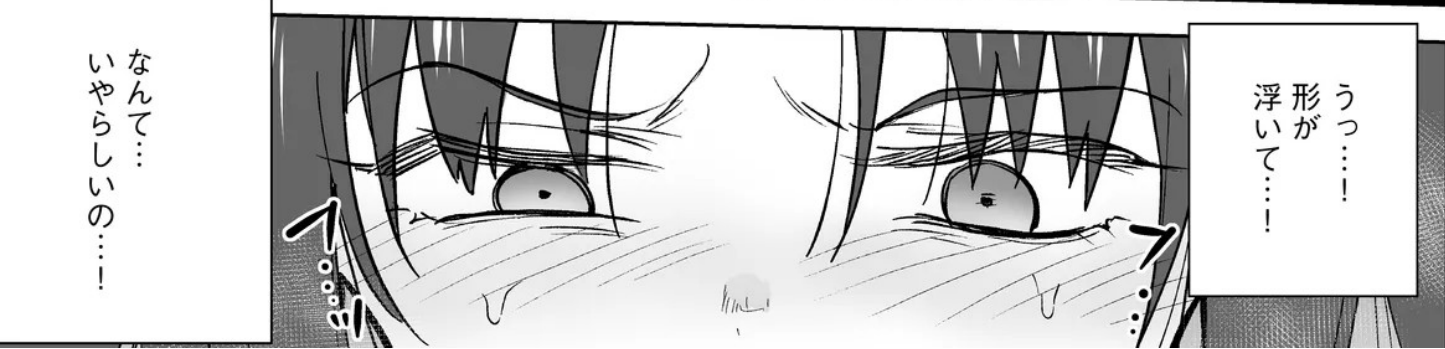


ああ…っ  
しちやっ  
やっちやっ  
たあ…っ!  
性行為っ!!

アッ..

高嶺の花の  
お嬢様と  
ついに…!

ゴ..



うっ…!  
形が  
浮いて…!

なんて…  
いやらしいの…!

フッ..

ぬるぬるで  
気持ちよすぎる…  
極楽浄土に  
いるみたいだ…!

私が剣を  
鍛えるための  
服を…よくも  
こんなことに!!

ヌヂョ  
ヌヂョ

…でも  
こいつと  
繋がってるのを  
見ずに済むのは  
いいわね…

ふおっ♡  
乳首うまつ♡

この程度!  
気持ち悪いだけで  
剣の鍛錬に  
比べたら  
どうってこと  
ないわ

ヌヂョ  
ヌヂョ  
ヌヂョ

私なんか  
お嬢様の身体を  
堪能できる  
なんて…!

まさか夢?

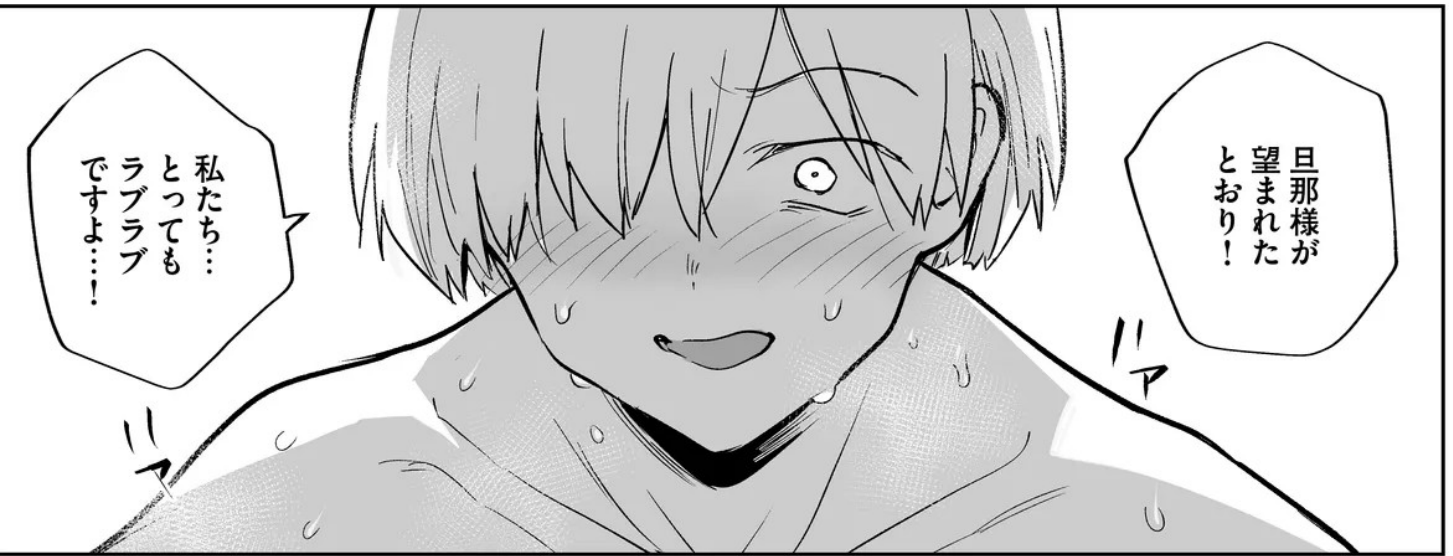
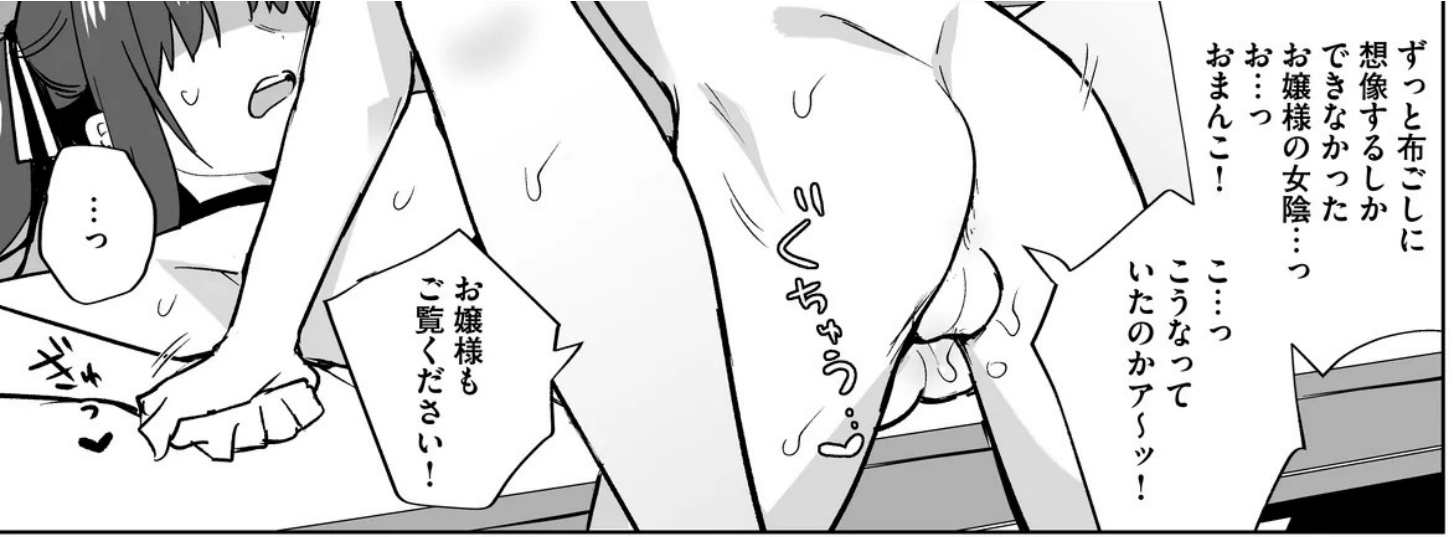
怖い!  
確かめないとい!

…あッ

よかった…!  
ちゃんとそこに  
あった…!

ズ  
ゴ  
♡  
♡

ちゃんと  
ぴったりと  
繋がっている…♡







っ……  
肌……!

ヒッ  
アッ

汚い……

こんなもの  
中に出されて  
たら……

熱っ……!

ニヤカ

どろどろで……  
なんて濃い……!

妊娠する!

絶対妊娠……

オオ



……でも  
助かった……

キュッ

私の子宮  
守られた……!



あ……  
あぶないところ  
でしたね

嫁入り前の  
良家の女性が  
妊娠なんて  
するわけに  
いきませんし

ヒッ  
アッ

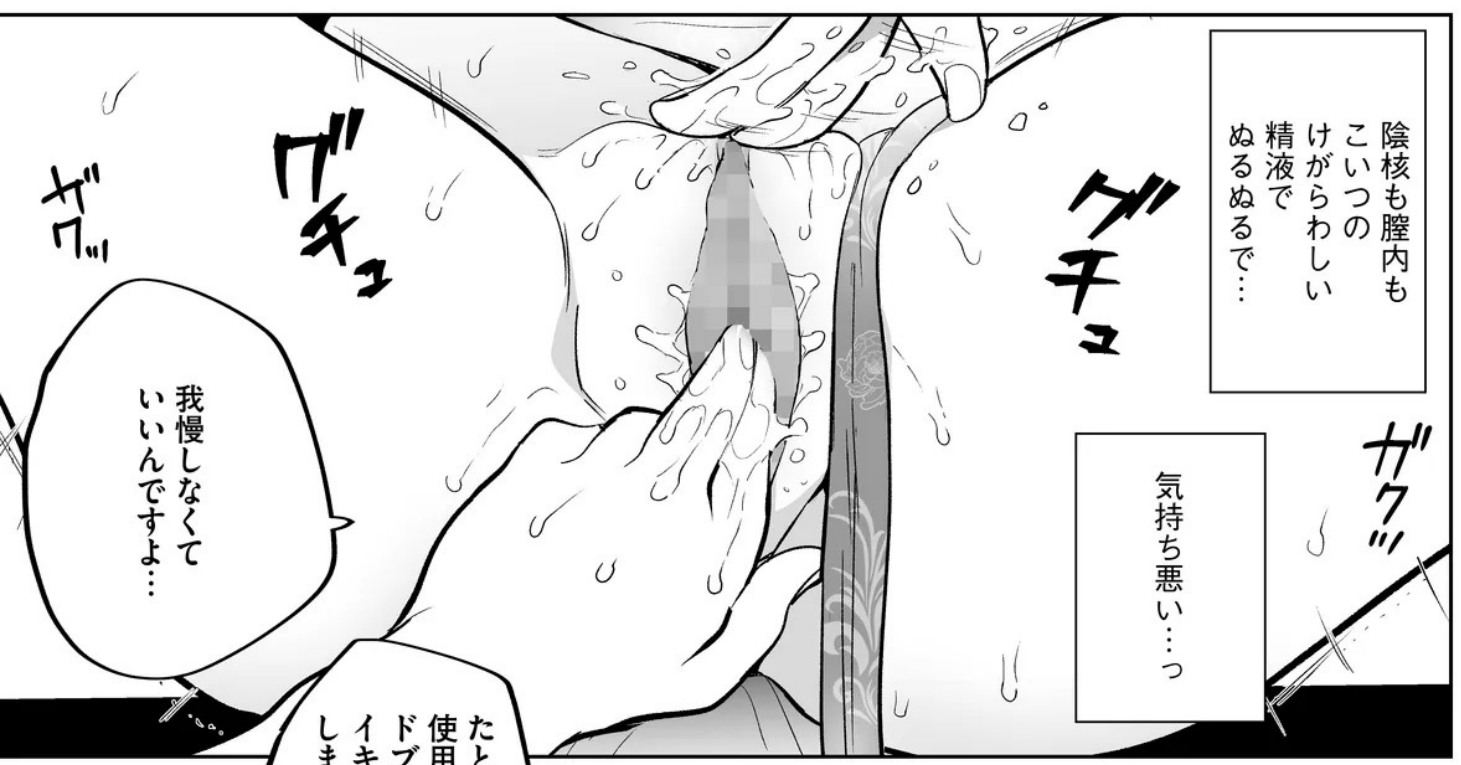
ド





…汚い手で  
私に触ら  
ないですよ…っ

私ではなく  
亡き旦那様  
のお望みです  
  
せめて手淫で  
おいキ  
いただかねば  
私は旦那様に  
顔向けできません

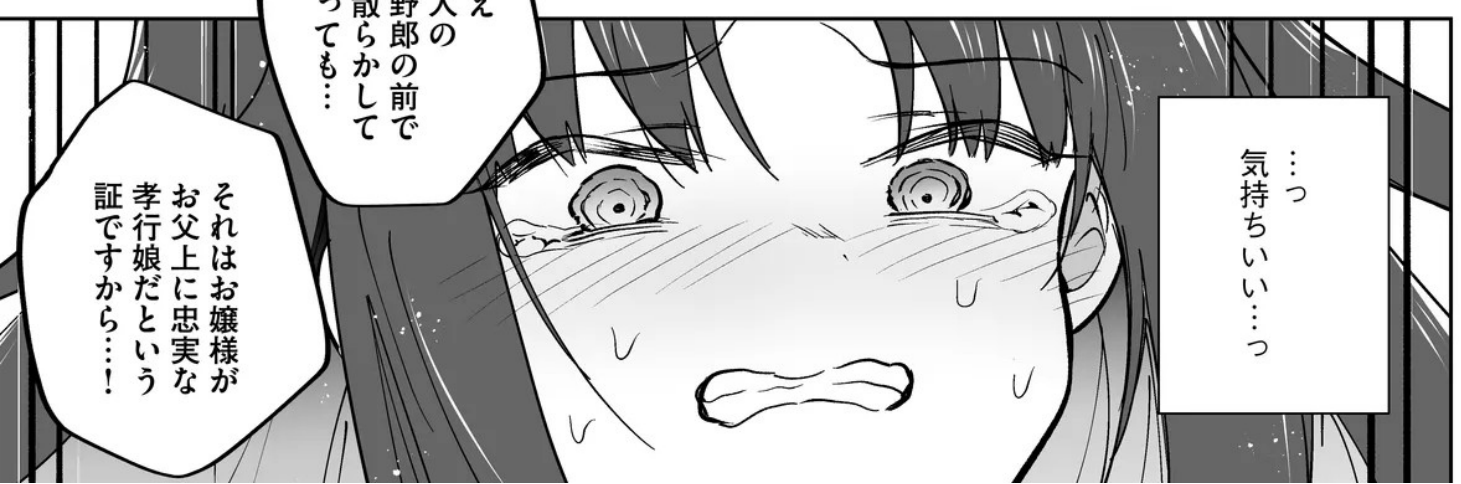


陰核も膣内も  
こいつの  
けがらわしい  
精液で  
ぬるぬるで…

気持ち悪い…っ

我慢しないで  
いいんですよ…

たとえ  
使用人の  
ドブ野郎の前で  
イキ散らかして  
しまっても…



…っ  
気持ちいい…っ

それはお嬢様が  
お父上に忠実な  
孝行娘だという  
証ですから…!!



今後よく  
覚えて  
おきます

グッ  
グッ  
グッ

クワッ  
クワッ  
クワッ

クワッ

ここがお嬢様  
のお泣き所  
なのですわね…!

…あっ

え…?  
いま私  
いった…?

こんな  
気持ち悪いやつ  
の手で…?

この下層民の  
鼻垂れ小僧が  
見てる前で  
いったの…?

はっ

はっ



お互いの体で  
ムラムラ発情して  
イカせあって

ついで♡  
♡♡♡

私たちもう  
すっかり  
ラブラブな  
恋人同士  
ですね…♡



お父様が  
珍妙な遺言を  
遺して死んだ…

たった  
それだけの  
ことで

正式に夫婦と  
なった暁には  
子宮の奥で  
バッチリ射精  
いたしますので  
ご安心を

グズでノロマな  
私ですが  
これだけは  
しっかり  
やり遂げて  
みせます

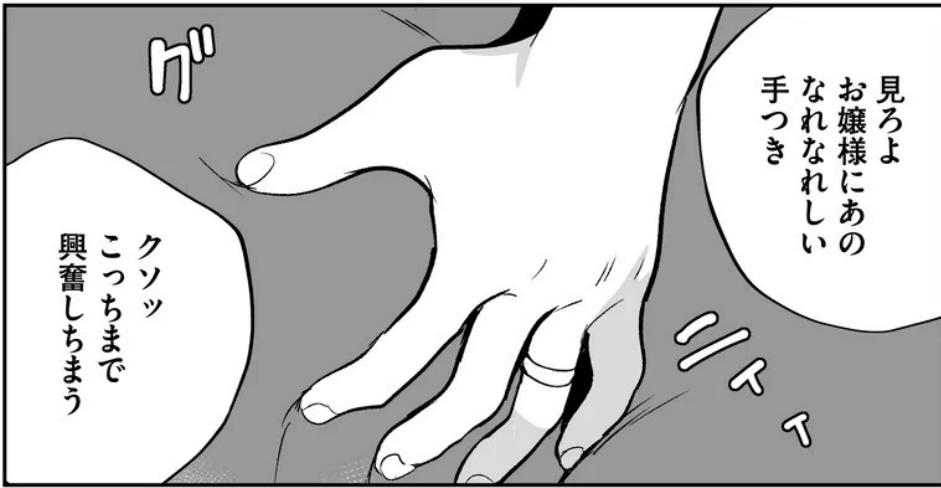
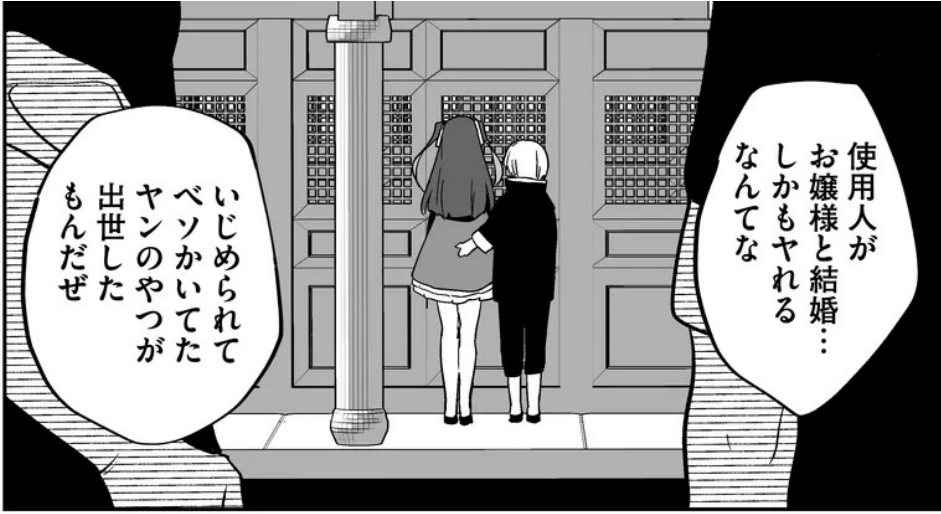


えへっ…♡  
私なんか  
お嬢様の  
婚約者だなんて  
嘘みたいですよ

これから  
二人で手を  
取り合って  
ラブラブ  
熱愛交尾を  
重ねていくん  
ですね…♡

私の人生が  
狂った

だってそれが  
旦那様の遺言  
ですからね♡



抜きたい…っ

これ  
抜きたい!!

あっ

バレてる…っ

私の  
弱ところ…っ

こいつのも  
ビクビク  
脈打って…っ

お逃げに  
なつては  
いけません  
お嬢様!

旦那様の  
ご遺言を  
お忘れですか?

このまま…  
中…っ!?

イ……っ





えっ…？

アッ  
アッ  
うう…っ



なっ…  
なんで途中で  
抜…っ

ふー…  
あぶない  
あぶない

まだ結婚前の  
清い関係なのに  
あやうく中に  
出してしまっ  
ところでした

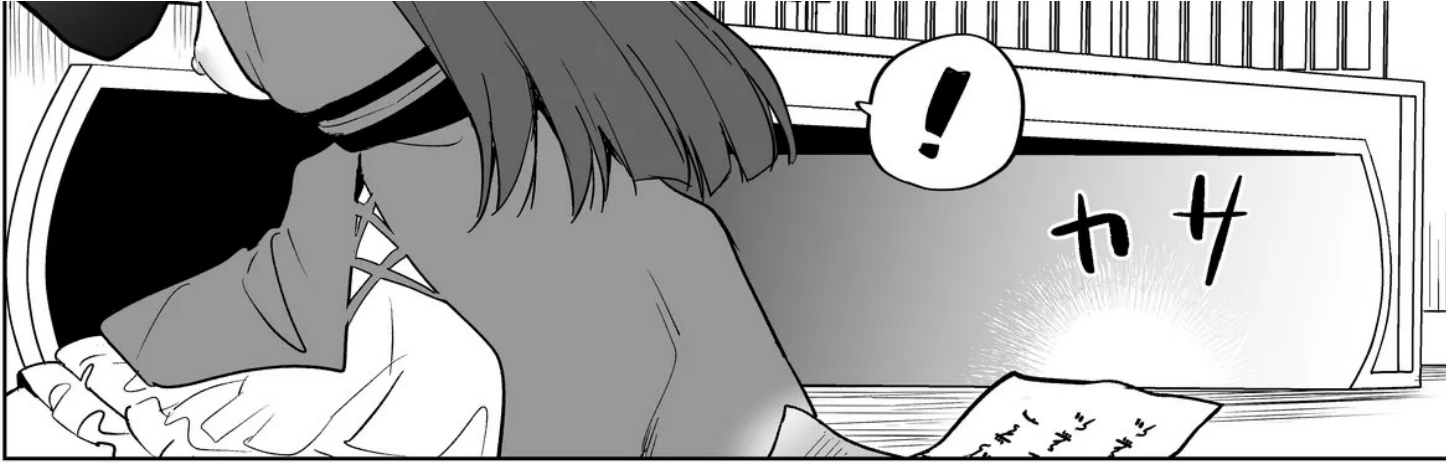
…いや確かに  
抜きたかった  
けど…！



あっ…  
また私だけ  
先に達して  
しまっ  
すみません  
お嬢様

ですが  
ご安心を







中で達しそうに  
なるたびに  
途中で抜かれて…っ

外側に  
ねちっこい  
愛撫ばかり…  
なんなの  
こいつ…!?



そのまま中で  
擦ってれば  
よかった  
じゃない…!

イラつく…っ

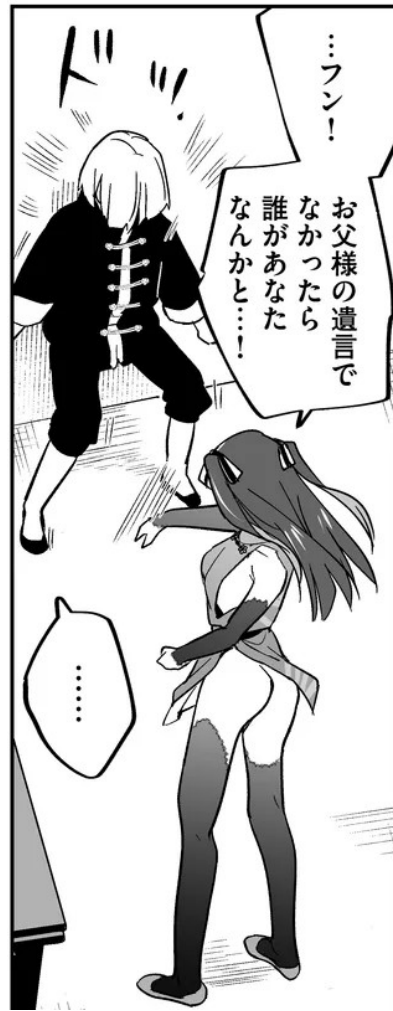
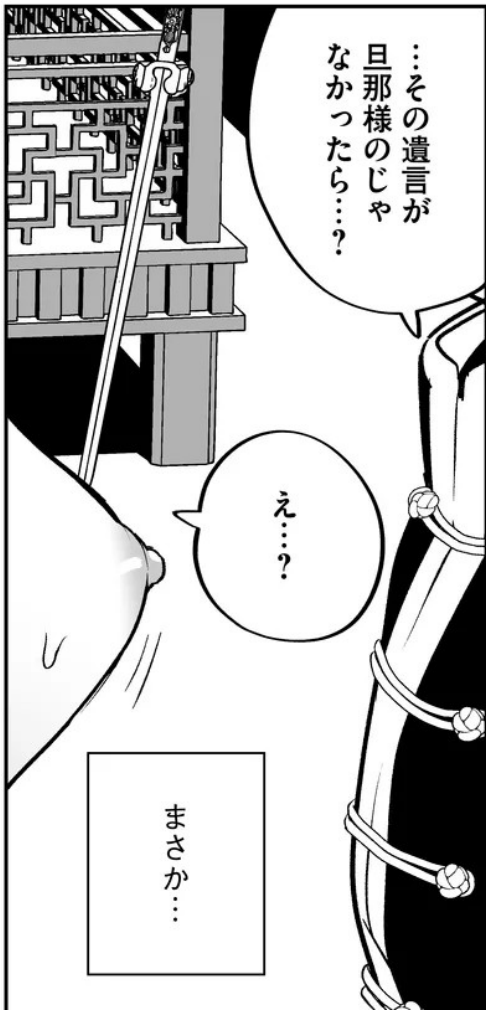
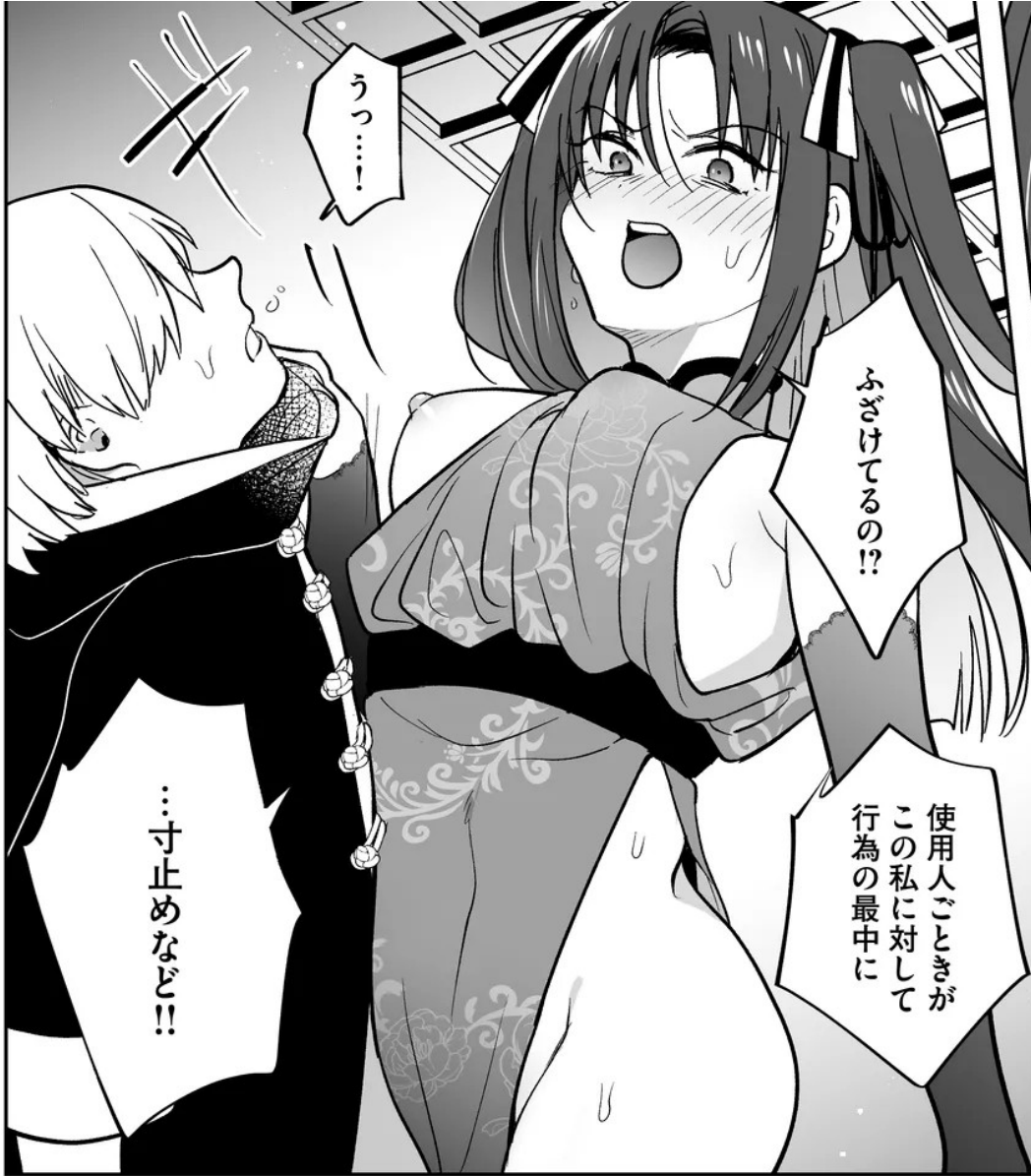


自分だって  
まだあんなに  
勃起してる  
くせに…!



く…っ  
さっきまで  
入ってた  
奥のあたり…っ

さんざん  
焦らされた  
ところが…っ  
疼いて…っ!



あの遺言書は  
あなたが  
書いたの…？

ああっ…！  
つい余計な事  
言っちゃった♡

筆跡が似ていたためか  
病身の旦那様に  
遺言の口述筆記を  
頼まれました

その際に  
本当の遺言を  
無視して  
適当でつち上げ  
ちゃいました♡

お父様に  
あれだけ世話に  
なっておいて  
…恩知らず！

そこまでして  
私の家の財産が  
欲しかったの？

私って  
ほんと  
おバカさん♡

さりげなく…  
それでいて  
自分に都合の  
いいように…♡

遺言開封の場  
ですつ転んだのも  
わざとです♡

ギ…ツ

…私の周りの  
男はみんな  
そうだから  
無理もない  
けれど！

…そんなのじゃ  
ないです

考えてみて  
ください

遺言書の要求は  
ラブラブ  
熱愛交尾のこと  
ばかりだった  
でしょう？

どうして私が  
今もこんな  
バカみたいに  
勃起してるのか…

…わかり  
ませんか？

私が欲しかったのは  
お嬢様だけですよ…！

トク…

えっ…!?



長年私のことを見下してきたお嬢様を自分のものにしたきたら…!!

ハア♡

どんなにかすてきだろうと…思ったんですよ…

ああ…っ

劣等な男の好きにされて屈辱に歪むお嬢様の顔…!!

う…!!  
美しかったなあ…っ

ウフフツ

こいつ…!!



今までずっとドン亀のようなふりをして…!!

初めてだわ…っ  
こんなクズ!

…旦那様にもお嬢様にもそりゃ悪いとは思ってたんですよ…

でも!

「悪い」ってわかってて「やる」のが!

…イチバンキモチイイんですよ…♡♡

最低最悪な男

赦せない…っ



アッ

劣等人種の使用人が  
ガタガタうるさい!

ハア

いいから私に  
種付けしなさい!!

ハア  
ハア

さもないと  
…殺すわよ!!

ヒッ

ハア

お…  
お嬢様

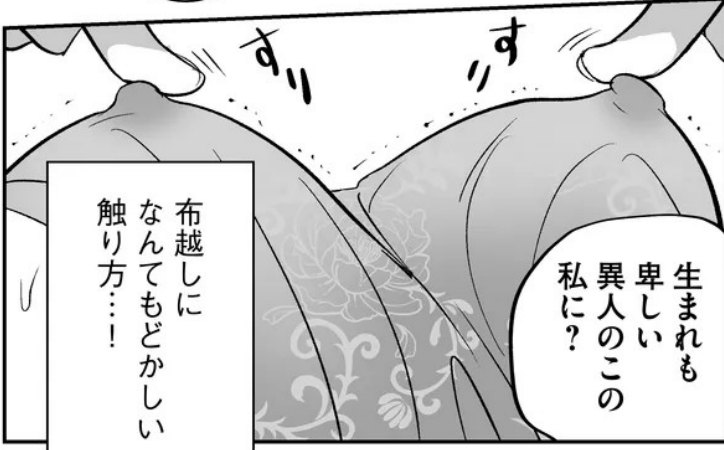
…本気で言って  
おられるの  
ですか?



もはや何も  
強いるものは  
ありませんのに

ご自分の意志で  
種付けされようと  
いうのですか？

私は旦那様の  
遺志を冒した  
卑劣な男ですよ



生まれも  
卑しい  
異人のこの  
私に？

布越しに  
なんてもどかしい  
触り方…！



それも  
取るに足らない  
使用人の  
この私に？

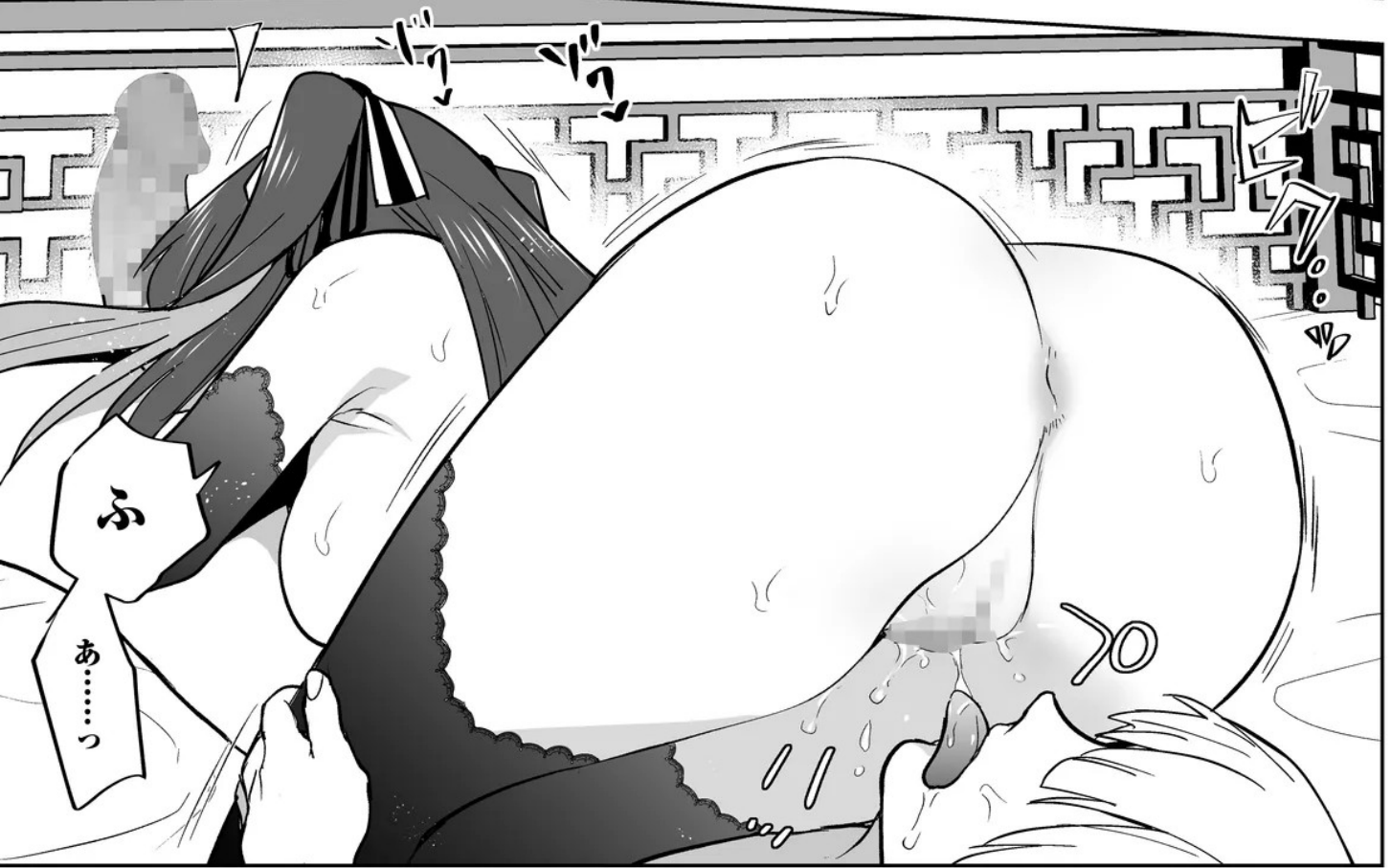


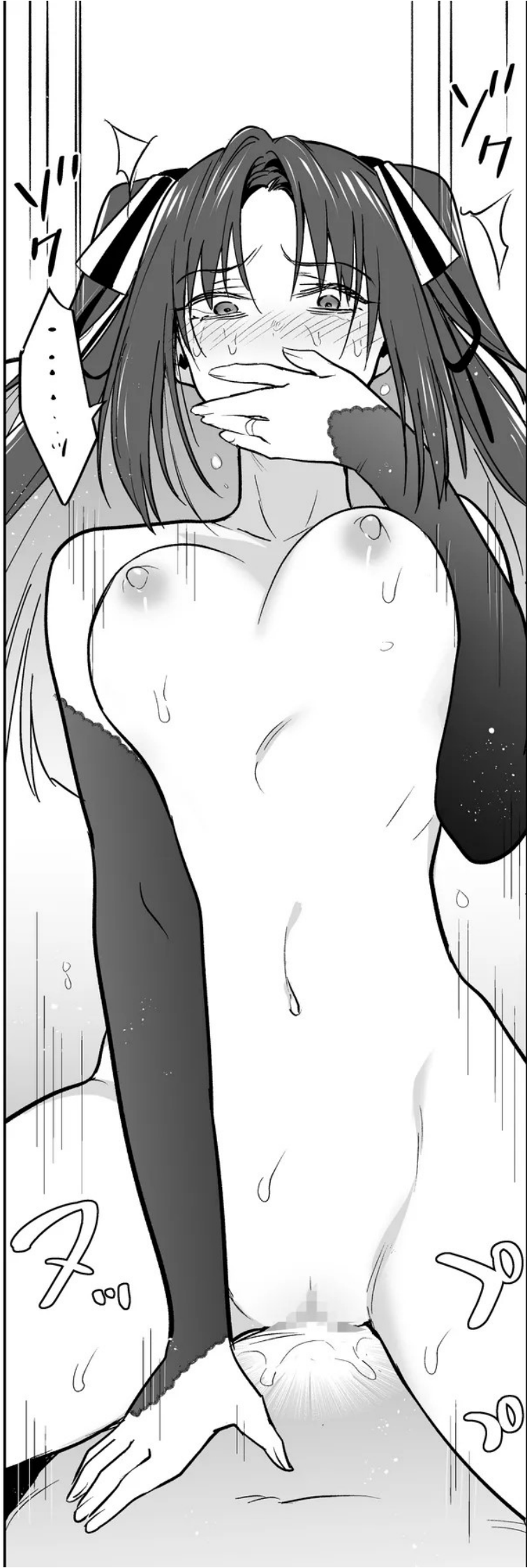
そんなことを  
してしまえば

本当の  
夫婦の  
ラブラブ  
熱愛交尾に  
なってしまう  
ますよ…？











カ...カ...

この...  
かたち...!



これ...っ

又...  
又...  
又...

生まれる前に  
いたとこに  
戻ってきた  
みたいだ...!



すすごい...  
お嬢様のなか

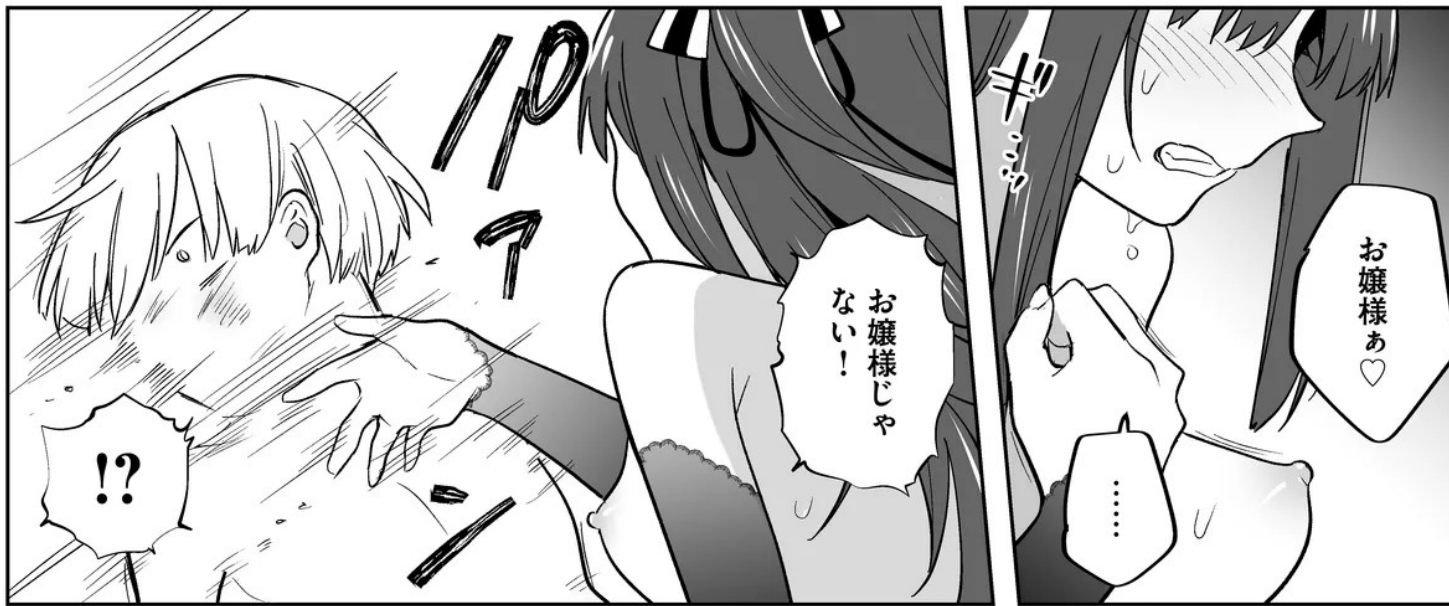
柔らかくて  
ほかほかだ...!

チ  
チ



私のなか...っ

こいつの形に  
なってしまう...っ





メイファア様♡

ああ…!!  
メイファア様♡♡

血の味……



肌も粘膜も

血も体液も  
ぜんぶ  
混ぜあって…♡



二人の愛の結晶  
作りましょうね♡

メイファア様…♡

こいつの血が  
私の中に  
入ってくる…♡

こんなやつ  
穢れた血で  
汚して  
いいわけ  
ないのに……

子宮が……っ  
だんだん  
降りてきて……！



……ん



ヤンの種を  
求めている……っ♡





わかりますよ…  
メイファ様

絶頂が  
近いですね

劣等遺伝子求めて  
子宮が柔らかく  
なってますよ…!

グッ  
グッ  
グッ

グググ

グググ

ググググ

グッ



くそッ  
こっちだつて  
ずつと中で  
射精して  
やりたかったぞッ

おねだりが  
おせえんだよ  
クソアマ…ッ♡

いいですね!  
もう後戻り  
できませんよ!

グッ

グッ  
グッ  
グッ

グググ

グググ

グググ



たった今  
このとき!

あなたは  
私の種で  
妊娠するんだッ!!

グッ  
グッ  
グッ

グググ

グググ





これでようやく  
体の芯まで  
私のものですね



メイファ様…♡

と  
ふん  
♡



…あ

そう…  
ですよ…



あなたみたいな  
異人の使用人の  
クズ男と  
籍も入れずに  
子作りなんて…!!

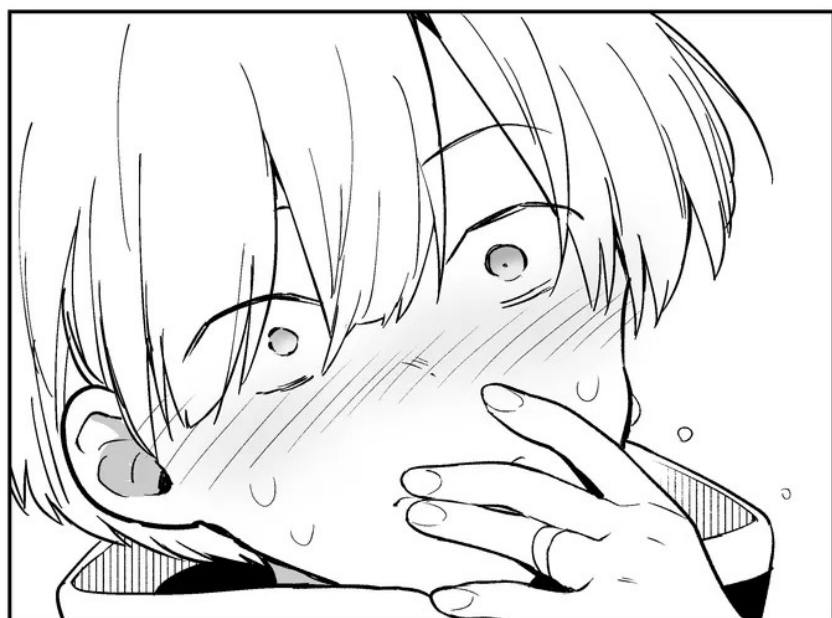
お父様が  
生きていたら  
絶対に  
赦さなかったわね



まったく…  
この私が  
お父様の意に  
背くだなんて

ク  
ク  
ク

生まれて  
初めての  
ことだわ…!



…あなたの  
せいよ



…あなたには  
ほんとかないま  
せんね…



?